

# 農地法第5条の規定による許可申請書

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の所有権（      ）を移転（      ）したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

令和17年8月10日

赤磐市農業委員会会長 殿

譲受人 赤磐太郎 (赤) ㊟

譲渡人 岡山桃太郎 (岡) ㊟

農業委員会  
受付年月日

整理番号

担当地区 農業委員確認欄	<u>                    </u>
-----------------	-----------------------------

1. 当事者の住所等	当事者の別	住所			年齢	職業	電話番号				
	譲受人等	赤磐市下市344番地			40	会社員	955-1111				
	譲渡人等	赤磐市下市344番地			65	農業	955-6174				
2. 土地表示等	土地の所在			地番	地目	面積	収量(10a当り)	利用状況	耕作者氏名	譲渡人が取得した年及び原因	
	市町村	大字	字	登記簿	現況						
	赤磐市	下市	後	702番1	田	田	150 m <sup>2</sup>	420 kg	水田	岡山桃太郎	H. 元統
	赤磐市	下市	後	702番2	畑	畑	100	—	普通野菜	岡山桃太郎	H. 元統
	計			400 m <sup>2</sup>	(田 400 m <sup>2</sup> , 畑 m <sup>2</sup> )						
3. 転用計画	(1) 転用しようとする事由	用途	事由の詳細								
		分家住宅	太郎は現在、両親と同居しているが、結婚し子供も2人居る為、現在の住居では手狭になり、生活にも不便なので、このたび父・桃太郎の農地への分家住宅建築を計画した。								
	(2) 転用の時期及び利用期間	土地造成着手	令和17年10月1日	転用期間の別	イ. 永年 口. 一時						
		工事着手	令和17年10月1日	事業の操業又は施設の利用期間	令和17年12月1日から 令和—年—月—日まで						
	工事完了	令和17年11月31日									
(3) 施設の概要	建物(工作物)の名称	棟数	建築面積	所要面積	建ぺい率						
	住居	1	60 m <sup>2</sup>	200 m <sup>2</sup>	60 m <sup>2</sup> / 200 m <sup>2</sup> = 30 %						
	露天駐車場	1		30 m <sup>2</sup>							
	通路	1		20 m <sup>2</sup>							
計					30 %						
4. 転用地の価格等	(1) 転用地の価格 (10a当り)	— 万円	(2) 転用地の賃借料 (10a 当り)	— 万円							
5. 資金調達についての計画	土地購入	0 万円	自己資金	1,000 万円	6		別紙被害防除計画書及びその計画図面のとおり				
	土地造成	200 万円	借入金	1,000 万円	(1) 付近土地、作物、家畜等の被害防除施設の概要						
	建物施設	1,800 万円			(2) 隣接地の状況		東 道 西 田 南 田 北 宅地				
	計	2,000 万円	計	2,000 万円							
7. その他参考事項	(1) 譲受人の耕作面積	0 a			(3) 小作地の場合の解約の有無	イ. 有 口. 無					
	(2) 申請地の自小作の別	イ. 自作地 口. 小作地			(4) 土地改良事業等実施の有無	イ. 有 口. 無					
8. 添付書類	(1) 転用土地の位置図及び申請地を含めた付近土地の切絵図又は地籍図				(7) その他事業遂行上支障となる権利を有する者がある場合はその権利者の同意書						
	(2) 申請地の登記簿の謄本(全部事項証明書)				(8) 被害防除計画書及びその計画図面						
	(3) 譲渡人が法人にあつては法人登記簿謄本及び定款又は寄附行為				(9) 他法令の許可を要する場合には、これを了している書面又はその写し(申請手続中の場合は、申請書の写し)						
	(4) 申請地が小作地の場合は小作人の同意書				(10) 資金調達計画を証する書類						
	(5) 土地利用計画図及び建築施設の平面図				(11) その他参考資料						
	(6) 申請農地が土地改良区の地区内にある場合は土地改良区の意見書										

(赤)

(岡)